様式第５号

令和２年度　学校関係者評価実施報告書（まとめ用）

学校番号	６９（分）	学 校 名	天竜高等学校春野校舎	記載者	猿田かおる

本年度の取組（重点目標はゴシック体で記載）

	取組目標	成果目標	自己評価	関係者評価	意見
ア	**多様な生徒に対する学習指導体制を整え、基礎学力の向上を図る。**	・授業の進度はちょうど良いと答える生徒の割合　（90%以上） ・先生は丁寧に教えてくれていると答える生徒の割合 （90%以上）	B	A	・先生と生徒の距離が近く、温かい声掛けができている。 ・臨時休校で授業を急いで進めないといけないという教員の意識があったと思う。 ・コロナの関係を考慮して評価してもいいのではないかと思う。
		・家庭学習時間の平均 （平日 45 分以上） （ﾃｽﾄ前 90 分以上） ・家庭学習時間調査 （年間４回実施）	B	B	
イ	他者をいたわり、人間関係を大事にする心を養い、問題行動の未然防止を図る。	・問題行動の件数を前年度より減少させる。（令和元年度１件１名）	A	A	
		・安心して落ち着いた学校生活を送っていると答える生徒の割合 （85%以上）	A	A	
ウ	**生徒一人ひとりに寄り添い、よりよい進路を見つけ、その実現を図**	・進路についての指導が適切になされていると答える生徒の割合 （85%以上）	A	A	

様式第５号

	取組目標	成果目標	自己評価	関係者評価	意見
	る。	・学年に応じて、進路講話や企業･学校見学、進路ガイダンスを実施	A	A	
エ	環境を整え、部活動、特別活動、読書活動において、充実感が得られるよう指導する。	・部活動に積極的に参加し充実していると答える生徒の割合 （75%以上）	A	A	
		・学校行事が充実していると答える生徒の割合 （85%以上）	A	A	・もともと少人数の学校であるので、中止にする行事も他の学校と比べて少なかったのではないか。
		・朝読書の時間は読書に親しむのに役立っていると答える生徒の割合（80%以上） ・図書館の内容は充実していると答える生徒の割合 （80%以上）	B	A	・自己評価が少し厳しいのではないか。
オ	**自己健康管理ができる生徒を育成するとともに、教育相談体制の充実を図る。**	・保健関係たよりの発行 （月１回） ・生徒の状況把握調査 （年２回実施）	A	A	
		・先生は悩みや相談に親身になってくれると答える生徒の割合 （85%以上） ・生徒サポート委員会 （基本週１回開催）	A	A	

様式第５号

	取組目標	成果目標	自己評価	関係者評価	意見
カ	校内の危機管理体制を整備するとともに、危機管理意識を向上させる。	・防災訓練実施 （年間３回） ・地域防災参加率 （60%以上）	B	B	・地域のよっては出たくても、人数制限があり参加できないという事情もあったので仕方がない部分もある。
キ	地域・保護者との連携を推進し、信頼される学校づくりを行う。	・地域との交流やボランティア活動をしていると答える生徒の割合（50%以上） ・春埜祭へのＰＴＡ役員出席率（90%以上）	C	B	・地域防災訓練と同じく、ボランティアをしたくてもできない状況があった。
		・春校だより発行 （年間４回以上） ・ＨＰの更新 （毎月２回以上）	A	A	
		・監査・検査の文書指示・指摘件数 （０件） ・校内での事故・災害箇所 （０件）	A	A	
コ	研修を通じて教職員の資質の向上を図るとともに、教職員の働き方改革を推進する。	・職員研修会の実施 年５回	A	A	
		・不祥事根絶研修の実施　　月１回	A	A	
		・平均 18:30 までの退勤	B	A	